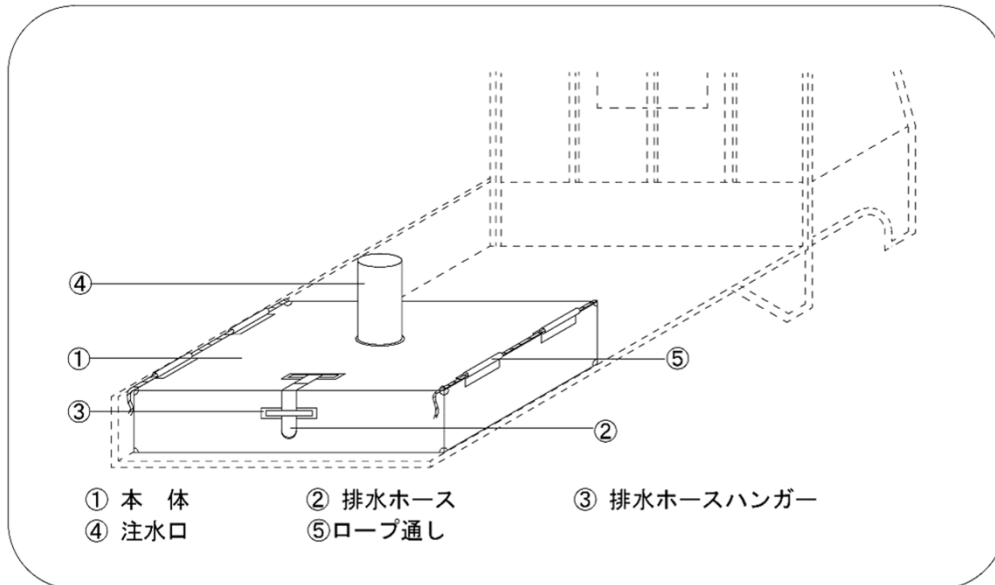


車輛積載用飲料水タンクアクアテナー（300ℓ）

【取扱説明書】

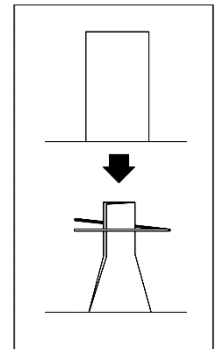


◆ 展 張 ◆

1. トラック荷台の小石、金属片、ガラスの破片等を必ず取り除いて下さい。
 2. 必ず荷台上で本体を広げ、②排水ホースがトラック後部にくるようにして下さい。
 3. 荷台の後方に①本体の角を合わせ、本体底面に残ったシワを伸ばして下さい。
- * その際、タンク後部はトラック後部から20cm程度奥に設置して下さい。(トラック後部を開放した時に本体が下に垂れ下がるのを防ぎます。)
- * トラック荷台と本体固定ロープ掛けは、注水後に行うと簡単に作業ができます。

◆ 注水と固定 ◆

1. 注水は、④注水口より行います。
2. 注水が完了しましたら、④注水口を縦に二つ折りにしクリップでとめて下さい。
(右図参照)
3. 注水完了後、走行する前に⑤ロープ通しに固定用ロープが 全て通っているか確認し、トラック荷台フックにロープを掛けて、タンクの固定を行います。



◆ 給 水 ◆

1. トラック後部を開放します。
2. 注水口を開き、②排水ホースを③ハンガーから外し受け水槽などへ給水を行います。

※裏面の『取扱い上の注意』を必ずお読み下さい。



株式
会社

ナショナルマリンサプライ

本社	東京都品川区南大井 6-24-6	03 (3763) 4601
大阪営業所	大阪府大阪市北区西天満 3-5-18	06 (6361) 6843
福島工場	福島県石川郡石川町字白石 263-2	0247 (26) 5211
ホームページ	http://www.n-m-p.net	

取扱い上の注意

使用上の注意

1. トラック荷台上の小石、金属片、ガラス等は必ず取除いて設置して下さい。
2. 突起物、鋭利な物で突いたりすると破損の原因になりますのでお止め下さい。
3. タンクは、水道水、地下水等を貯水、運搬するためのタンクであり、水以外の石油類や各種薬品類、固形物等の貯蔵、運搬には絶対に使用しないで下さい。
4. 排水ホースが固定されているか必ず確認して下さい。
5. 飲料水として給水活動をされる場合は、各種法令を遵守し衛生面に注意してご使用ください。

運搬上の注意

1. 荷台の上でタンクが移動しないように、付属のロープを利用して、トラックの荷台とタンクをしっかりと固定して下さい。
2. 排水ホース先端に接続金具等を取り付けた場合は、金具が本体シートを傷つけぬ様、ご注意下さい。
3. 急発進、急停車および急ハンドルは、危険ですのでお止め下さい。
4. 急勾配の坂は出来るだけ避けて走行して下さい。
5. 右左折時、カーブの時は徐行運転して下さい。
6. 安全に停車できるよう、車間距離を十分に取り、安全な速度で走行して下さい。

保守点検・保管

1. タンク御使用後は、注水口及び排水ホースを開き水でよくすすぎ、十分乾燥させて下さい。
2. タンク外観の点検をおこない、穴や破れ等の損傷がないかを御確認下さい。
3. タンクの保管は乾燥後の内部に貯留している空気を抜き、折りたたんで下さい。
圧縮袋に入れ、脱気して密封して下さい。(圧縮袋は2重にしてご使用下さい。)
4. 保管の際は、別売の収納ボックスに収納されることをお勧めします。
※タンク内に湿気が残っているとカビが発生することがありますので下記にご注意下さい。
 - ①圧縮袋に収納する前に、十分乾燥しているかご確認して下さい。
 - ②高温多湿になる場所は避け、日陰で風通しの良い所に保管して下さい。

●飲料水用の容器ですので、洗浄後の乾燥、保管が不適切ですと、カビなどの発生原因となりますので、衛生面上、特に注意して下さい。

※弊社にてアフターサービスもお受け致しております。(有償:洗浄・乾燥・点検・梱包・出荷)



警告 : けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

- *本体上部から力を加えたり、物を載せたりしないでください。
- *本体に乗ったり腰掛けたりしないでください。
- *本体をひきずらないでください。